

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》池森 康裕

【概 要】

わが国における高齢社会の実相と山積する諸問題をふまえ、とくに高齢者の特性や高齢者ケアへの理解を深めるとともに、高齢者福祉に関係する法体系と主たる法律の概要について学習する。

【学習目標】

少子高齢社会の特徴と課題について理解する。
 高齢者の生活ニーズについて理解する。
 高齢者の身体的・心理的特性について理解する。
 高齢者介護の意義とあり方について理解する。
 認知症ケア・終末期ケアの概要について理解する。
 高齢者福祉関係法律の概要について理解する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	・オリエンテーション（高齢者福祉の概観） ・高齢者の特性	・本授業において学ぶ高齢者福祉を構成する諸要素について概観する。 ・高齢期における社会的特性を理解する。	池森
2	高齢者の身体的・心理的特性	高齢者の身体的特性について学習するとともに、知的能力、記憶能力、パーソナリティなどの心理的特性について理解する。	池森
3	近代以前の老人観（高齢者観）と生活様式	近代以前の我が国における老人観（高齢者観）を、「棄老伝説」から再考する。（映画：檜山節考）	池森
4	近代以前の老人観（高齢者観）と生活様式	近代以前の我が国における老人観（高齢者観）を、「棄老伝説」から再考する。（映画：檜山節考）	池森
5	人口構造等からみる高齢社会の実相	超高齢社会であるわが国の、人口構造等からその実相と社会問題となっている事項について理解する。	池森
6	高齢者の生活ニーズ	高齢者が抱える生活上のニーズについて、健康、経済、家族関係、生活環境などの面から理解する。	池森
7	高齢者福祉の歴史的変遷	わが国における高齢者福祉の展開過程について、第二次世界大戦後を中心として理解する。	池森
8	高齢者介護の概念と対象	介護の意味と意義を理解し、介護の対象と機能について理解する。	池森
9	介護予防の意義と実際	要介護状態とならないよう、さらには現在の状態が低下しないための介護予防の意義と実際について理解する。	池森
10	・介護過程の概要と意義 ・介護各論	・利用者が望む「自分らしい生活」を実現させるために必要な思考過程について理解する。 ・高齢者の自立支援に向けた生活支援技術を理解する。	池森
11	認知症の理解	認知症高齢者の出現率や実態をふまえ、認知症の原因や症状、ケアのあり方について理解する。	池森
12	・認知症の理解 ・終末期ケア	・認知症の症状に応じた支援方法を理解する。 ・終末期ケア（ターミナルケア）の意味と意義について学習し、ケアの実践場面と課題について理解する。	池森
13	終末期ケア	介護従事者や家族のグリーフケアの方法について理解する。	池森

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
14	・高齢者福祉の法体系 ・老人福祉法	・高齢者福祉に関連する法律は多くのものがあるが、その体系について理解する。 ・老人福祉法の成立の背景や目的、内容について理解する。	池森
15	・高齢者の居住の安定確保に関する法律 ・高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	・高齢者が安心して暮らせる住居整備に関する法律を学び、住宅の種類を理解する。 ・高齢者や障害者などが、安全で快適な移動を行うための法律と実際を理解する。	池森

【評価方法】

定期試験（100％）

【備 考】

教科書：社会福祉士養成講座編集委員会（編）：『新・社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度第6版』中央法規 2019

その他：この科目は、社会福祉士国家試験受験資格取得のための「高齢者に対する支援と介護保険制度」に該当する。
この科目は介護福祉士国家資格取得のための領域「こころとからだのしくみ」の教育内容「発達と老化の理解」に該当する。
教職課程（福祉）では、教科に関する科目の「高齢者福祉、児童福祉及び障害者福祉」に該当する。

【学習の準備】

今回の授業のテーマについて、自分なりに学習しておくこと。分からない点などについては、授業の際に質問するもしくは、出席カードの裏に質問内容を記入すること。

講義で提示する課題に関して、事前・事後学習（45分～90分程度）に取り組むこと。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2.4

【実務経験】

介護福祉士

【実務経験を活かした教育内容】

臨床および地域での介護分野の専門職として、実務経験を通じて得た知識・技術・態度等を活用し、実践的な教育を行う。